

二本松市教育委員会会議録

令和5年10月26日午後3時5分二本松市教育委員会定例会議を二本松市役所教育委員会室に招集した。

○会議に出席した委員は次のとおりである。(発言内容を簡略化)

| | |
|----------|-----------|
| 教 育 長 | 丹 野 学 |
| 教育長職務代理者 | 佐 藤 英 之 |
| 教 育 委 員 | 関 奈 央 子 |
| 教 育 委 員 | 関 健 至 |
| 教 育 委 員 | 太 田 左 恵 子 |

○会議に説明のため出席した職員は次のとおりである。

| | |
|---------|---------|
| 教 育 部 長 | 内 藤 徳 夫 |
| 教育総務課長 | 大 内 真 利 |
| 学校教育課長 | 太 田 孝 志 |
| 生涯学習課長 | 関 博 |
| 文化課長 | 本 田 俊 広 |

○教育長（丹野） ただいまから令和5年二本松市教育委員会10月定例会を開会いたします。

(宣言 午後3時5分)

○教育長（丹野） これより会議に入ります。

委員の出席状況を報告します。現在の出席者は5名であります。会議の定足数に達しておりますので、本会議は成立いたしました。

次に「2 会議日程の決定」ですが、会議が終了するまでといたします。

続きまして「3 会議録署名人の決定」ですが、関奈央子委員と太田左恵子委員の2名を指名いたします。

それでは、「4 前回会議録朗読承認」を事務局よりお願いします。

(事務局より、令和5年9月28日の定例会の会議録を朗読)

○教育長（丹野） 以上報告終わりました。これについて皆様よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○教育長（丹野） それでは、9月の会議録については承認することよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長（丹野） ただいまの会議録についてはご承認いただきました。

なお、今の報告にもありましたが、10月19日、川俣町中央公民館におい

て県市町村教育委員会連絡協議会県北ブロック研修会がございました。佐藤英之教育長職務代理者に代表して参加いただいております。ありがとうございます。

本日の定例会は教育長報告12件、議案はなし、協議事項2件を予定しております。それでは教育長報告に入ります。「1 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」事務局より説明願います。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) 資料1として皆様のお手元に配付させていただいておりますのでよろしく願いいたします。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○教育長(丹野) では、次に移ります。「2 第2回二本松市学校給食運営委員会の開催について」事務局より説明願います。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) 以上で説明が終わりました。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○教育長(丹野) 次に「3 二本松市青少年健全育成推進大会について」事務局より説明願います。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) 大会で講演を行う宍戸仙助先生ですが教員退職後の人生を人のために、ということで東南アジアにおいて小学校建設や幼稚園の遊具の整備を進めている方です。私財を投じながら自分たちでNPOを立ち上げ、進めている方で、青少年健全育成の講師としては最適だと思っている人です。こういう人が居るのかと衝撃を受けるような方ですので、良かったら委員の皆様にも参加いただければと思います。よろしいでしょうか。

(「はい」の声)

○教育長(丹野) では次に「4 第54回東和ロードレース大会の参加申込数について」報告になります。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) この人数で、今年も開催していきます。よろしく願いいたします。よろしいでしょうか。

(「はい」の声)

○教育長(丹野) 次に「5 二本松市公德心高揚運動「都市公園清掃」について」事務局より説明願います。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) 恒例の事業となります。よろしく願いいたします。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（丹野） 次に「6 第35回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（丹野） 委員の皆様もそれぞれの場所で応援していただければ、選手も喜ぶと思いますのでよろしく願いいたします。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（丹野） 次に「7 第12回二本松市一周駅伝競走大会の参加申込数について」報告願います。

（事務局より説明）

○教育長（丹野） 私が就任した6年前と比較すると参加児童生徒数は増えてきておりますが、やはり全ての小・中学校に参加するようには言えないと思います。しかし、小・中学校に頼らないとできない事業でもある。特に中学校について二本松二中、三中学区が参加しなくなっているあたり、どの辺が問題だと思えますか。

○関健至委員 二本松一中からABC3チームが参加予定となっております。

○佐藤英之教育長職務者 二中学区では大平地区から出場するチームがあるので地域で出るため、中学校は参加しないのかなと思われます。

○教育長（丹野） スポーツ協会からはこのような機会がアスリートを生んでいくので機会を大事にしたいとの意見があり、その考えも理解できます。

○太田左恵子委員 子どもたちに参加賞的なものはあるのでしょうか。

○生涯学習課長 参加賞は準備する予定となっております。

○太田左恵子委員 自分の子どもたちことを思い出すと、出たい気持ちはあるけれど、出ると恥ずかしいから止めようとなったみたいです。

○教育長（丹野） 東和や岩代のロードレース大会もそうですが、地域の活性化を考えると継続してやるべきという考え方と、走るのが苦手な子どもたちも出るようにしてしまっているということと、難しい状況なのは分かります。官民ありますが、官が主導権を握って実施するということはある程度経ったら考えた方がよいというのは個人的には分かりますが。段々この事業に参加する子どもたちも減少してきて、学校に強制参加させるようなこともできませんので、この辺は課題ですね。

○関奈央子委員 去年の東和小学校の先生を見ると、11月は行事が重なり本当に大変そうでした。できれば1つでも行事を少なくして欲しいと思ったところ です。

○教育長（丹野） 基本的には、子どもたちにゆったりとした時間を持たせてあげたいというのは学校でも家庭でもあります。今の子どもたちは忙しすぎる状

況で、自分で目標を持つ子どもであれば問題ないが、やらされ感が強くなるとこれは厳しいものがある。今後の課題だと思います。

○佐藤英之教育長職務代理者 学校とすればやはり参加呼びかけがあればうまく調整して対応していると思います。でも、やりたいという子どももおりますので声かけによっては変わってくると思います。

○教育長（丹野） そういう場を大事にすることも必要だということですね。
では次に参ります。「8 第32回「戒石銘顕彰」に関する作文コンクールの審査結果について」報告願います。

（事務局より説明）

○教育長（丹野） 以上説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（丹野） 次に「9 第13回「大山賞」小中学生絵画コンクールの審査結果について」報告願います。

（事務局より説明）

○教育長（丹野） 以上説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（丹野） 次に「10 第28回智恵子のふるさと小学生紙絵コンクールの審査結果について」報告願います。

（事務局より説明）

○教育長（丹野） 以上説明が終わりました。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（丹野） 次に「11 第26回二本松市民音楽フェスティバルの開催について」事務局より説明願います。

（事務局より説明）

○教育長（丹野） この市民音楽フェスティバルは、実行委員会を作り、実行委員会の皆さんの手作りで進めるという、非常にいいイベントとなっております。このような手作りイベントも良いものだなど、手作りの方が続いていくと思っております。皆さんももしお時間があればお寄りいただければと思います。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（丹野） 次に「12 朝河貫一博士生誕150年顕彰事業中学生作文コンクール表彰式等の開催結果について」報告願います。

（事務局より説明）

○教育長（丹野） 事務局の説明が終わりました。関奈央子委員にはパネリストとして参加いただきありがとうございました。おかげさまでこの事業も目的達成できたと思っております。ただ、この件について、現在も二本松城報館にお

いて特別展朝河貫一親子展を開催しておりますが、その前に開催した特別展と比較すると来場者が少なく、朝河貫一博士による市民の関心は県内全体的に低いなど感じておりますが、我々としては啓発活動はできたと思っております。

このほか報告等ありませんので、以上で教育長報告は終了とさせていただきます。

(「はい」の声)

○教育長(丹野) 続いて協議事項に移ります。「1 次期教育委員会の開催日程について」事務局よりお願いします

(事務局より説明)

○教育長(丹野) よろしいでしょうか。続いて「2 今後の日程について」について、事務局よりお願いします。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) 説明が終わりました。よろしいでしょうか。

(「はい」の声)

○教育長(丹野) それでは以上を持ちまして、令和5年二本松市教育委員会10月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

(宣言 午後4時22分)